

# 都中P通信

NO. 4

発行 平成 22 年 11 月 東京都公立中学校PTA協議会 会長 水上 幸夫

## 子どもの健全育成について（意見表明）

昨今、メディアからの過激な性情報を始め、著しく性的感情を刺激する図書類等の販売、ケータイやインターネット普及による有害サイトなど、性産業の商業主義から子どもたちを対象とした性情報の氾濫が目に見えます。

このような中で、書店やコンビニ等で一般の書籍と同列に並べられて販売されている状況には反対します。言うまでもなく、区分陳列や青少年への販売規制はもちろん、有害サイトの根絶を支持しています。

特に、子どもたちの人権を傷つけ児童虐待となる児童ポルノの根絶や被害者の救済・支援は急務であると考えます。

また、昨今の社会の風潮とも言われている無関心（自分には関係ない）も、不健全社会を助長させる要因のひとつです。

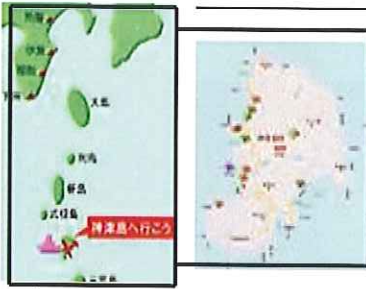
子どもたちをめぐる問題に対し、全てを法や行政に依存するのではなく、自分のこととして捉え、子どもたちの手本となるべき大人としての責任と自律を以って、その上で主体的な行動へ移すことが必要と考えます。

規制の前に人としてのモラルや道徳が問われるべきです。

各自の自律が基本であるべきとの考えのもと、子どもたちをめぐる諸問題に対し正面から向き合い、現状を正しく認識し、情報を共有しながら、会員意識の向上に努め、家庭と地域の教育力のさらなる向上をめざしてまいります。

平成 22 年 10 月 16 日  
東京都公立中学校 P T A 協議会  
会長 水上 幸夫

都中Pでは東京都教育委員会への要望で、不良出版物等の販売について自主規制をもっと厳しくするよう業界への働きかけをお願いしています。



第 20 回東京都島しょ  
PTA 連絡協議会合同  
研修会

「神津島大会」

水上 幸夫

島しょ大会は 2 年に 1 回、伊豆七島（大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島）の島々から小中高の PTA が一同に集い、研修会・懇親会を催し、各島が抱えている問題等を出し合い解決策を見出す会です。

今回、神津島 PTA はテーマを決めるにあたり、事前に保護者から子どもにどんな生き方を望むか問うアンケートを実施し、「成功し豊かになるために一生懸命真面目に努力する」「金や名誉にとらわれず自分らしく生きる」と続く結果がでました。親として、我が子に厳しい現実社会の中で生き抜き幸福になってほしい気持ちが伝わってきました。また一方では、「社会を創る熱意と行動力」「社会に大いに貢献する」の生き方に関心が集まらない、個と家族の幸せを第一に考える内向きな人が多かった。この事から、地域社会に目を向け、互いに学びあい、支え合う人と人との絆を作りたいとの思いから、「一人一人が輝き、地域が光る みんなで育む宝石（こども）たち」に決定したそうです。

開会後の講演会では、脳科学者の茂木健一郎先生から「子どもの脳の育て方、大人の脳の鍛え方」と題して講演をいただきました。日本人は、島国ということもあり比較的グループ内では、助け合う性質があるがグループ外から来る人を助けられない。人間の脳は、動物の中で最も素晴らしいコミュニケーションが取れるので、もっと積極的に国籍、人種、年齢、性別にかかわらず、多くの人と接することが大切だと語ってくださり、島では、お祭りやマラソン大会などの行事に島外の人を呼び寄せる取り組みが必要だと提案していただきました。

午後は、「郷土愛」「食育」「健全育成」の 3 つの分科会に分かれ、講演、協議、情報交換をし、夕方からは、神津島 PTA の手作りのもてなしを受け大変盛り上がりしました。

《10 月 P T A アカデミー》

10 月 16 日(土)13:30~15:15

世田谷区教育センター 大研修室

テーマ：～共に育ち、共に生きる～

講師：女流プロ棋士 石橋 幸緒 氏

「生きてこそ光り輝く」

講演会后、特別支援コーディネーター 安部博志氏及び多摩市立聖ヶ丘中学校 P T A 会長 谷代美保子氏に登壇いただき、意見交換会を行いました。

安部氏は話の中で、「現代の子ども達は友だちのことを知らない。」「発達障害などのハンデを持つ子どもの教育には、学校と先生が頑張らなくては改善しない。」ということを強調しておられました。

谷代氏は特別支援校との交流を続けており、要支援者の子どもを持つ P T A との交流を深めており、情報交換を行いながら P T A を支援しています。

我々が考えている以上に、要支援者は力強く生きています。今後我々ができることは、要支援者の生活につながる環境を作ってあげること、直接的に支援することだけではないということでした。石橋さんのように、自立して社会に貢献している方も多いということをお忘れではありません。

安部先生は、筑波大学附属大塚特別支援学校の教諭で、現在は支援部長を務めています。特別支援教育士、選任の特別支援教育コーディネーターとして地域の子どもと保護者、教師の相談・支援にあたっています。各県の教育委員会での研修会など各方面に出かけ、工夫された教材を使って発達障害の子どもの指導の仕方など、研修されています。

今後も「P T A アカデミー」の充実に向け、企画の提案がありましたらお願いいたします。

また、多くの皆様の参加をお待ちしております。

【賀詞交歓会】

日時：平成 23 年 1 月 26 日（水）18 時 30 分～

場所：新宿ワシントンホテルビル宴会場

「カサブランカ」

セイフティプラン 24

都中 P が厚生事業として運用している会員向け団体保険。個人会員で加入。犯罪被害にも対応しており、東京都の「犯罪被害者等支援を進める会議」においても、他保険ではあまりない被害事故補償（交通事故含む）を打ち出した保険として高い評価を得ている。加入、問い合わせは都中 P まで。jpta@tokyo-jpta.org